

議事(2)

ヒアリングの実施状況について

岩手県県北振興局水産部水産振興課

日程	2020年1月28日(火)
内容	・洋上風力発電事業を念頭に置いた場合の今後の久慈市沖の漁業の可能性について ・久慈市付近の漁業の状況について

【洋上風力と漁業】

- ・ 漁業者に対する構造物が障害になるというデメリットは確実に想定されるが、メリットは明確でない。魚が集まるかもしれないといった想定だけでは判断できないし、漁の対象種でなければメリットとはならない。安い電気を供給するのはメリットになる可能性はある。
- ・ 沿岸漁業組合にイカ漁の任意の部会(カゴ, イカ等)があるが、まずは地先の漁業者と協議するべきである。
- ・ 不漁があつたり冬場でもウニの活動が活発であつたりと、魚種の転換時期にあると思われる。

一般社団法人 海洋産業研究会(1)

日程	2020年2月7日(金)
内容	・漁業協調について (常務理事 中原裕幸氏 環境省ADB)

【漁業協調の事例・考え方について】

- 研究会では、「洋上風力発電等の漁業協調の在り方に関する提言《第2版》」(2015年)を公表しており、各種メニューを示している。既存の魚礁を活用する案としては、集まってきた魚が染み出し効果で魚礁と風車の間にも増えるようにすることが考えられる。
- 洋野町の洋上風力の検討に携わり、漁業者との漁業関係者を交えたワークショップを行った。その中では、密漁監視カメラ設置などの意見が出された。
- 漁業者との調整はまず地先から始めるべき。地元で賛同が得られた後に大臣許可漁業の関係者と協議を行わないと話聞いてもらえないのではないのか。

一般社団法人 海洋産業研究会(2)

<一般社団法人 海洋産業研究会の提言>

- 「洋上風力発電等の漁業協調の在り方に関する提言《第2版》」(2015年 一般社団法人 海洋産業研究会)で漁業協調メニューを提示しています。

漁業協調メニューと漁法(沿岸～沖合)との相互関係

メニュー	漁法		沿岸～沖合				沖合		
	沿岸	沖合	定置網	養殖	刺網	巻網	曳網	釣り漁業	敷網
1. リアルタイムでの海況情報の提供	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2. 風車基礎部の人工魚礁化利用									
2-1. 資源保護育成目的	○	—	○	○	○	○	○	○	○
2-2. 周辺での漁業操業目的									
3. 魚介類・藻類の養殖施設の併設	—	○	—	—	—	—	—	—	—
4. 漁業現場への電力供給	○	○	—	—	—	—	—	—	—
5. レジャー施設の併用									
5-1. 海釣り公園									
5-2. ダイビングスポット									
6. 発電電力の活用									
6-1. 陸上施設への電力供給									
6-2. 電動漁船									
7. 漁業者の事業参加									
7-1. 洋上発電施設の関連調査									
7-2. 洋上発電事業への出資・参画									

出典:「洋上風力発電等の漁業協調の在り方に関する提言《第2版》」(2015年)

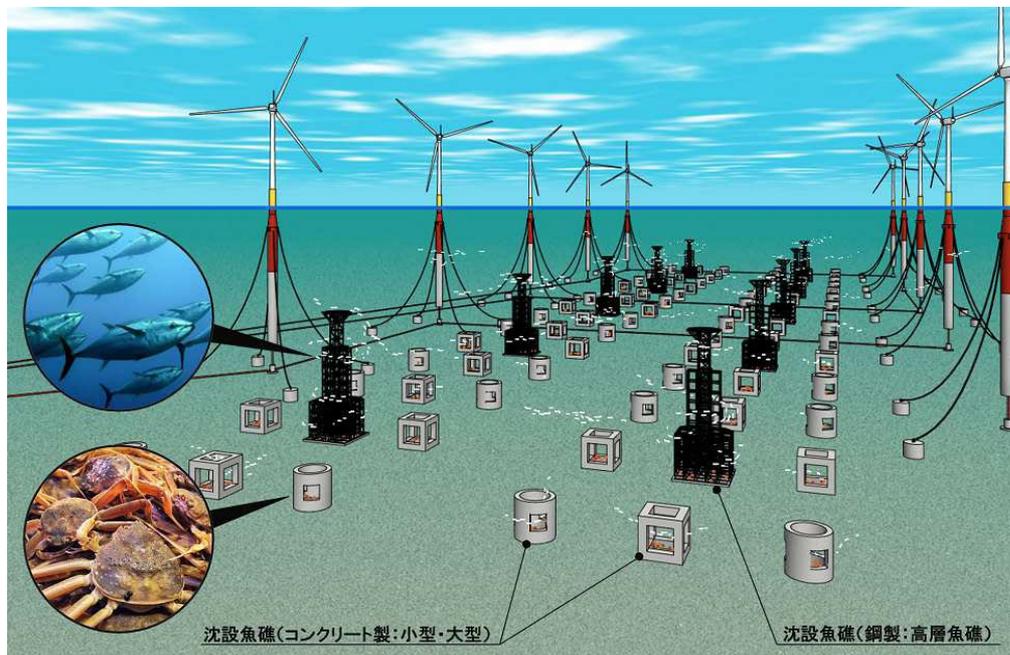
- 中原裕幸氏(一般社団法人 海洋産業研究会 常務理事)発表資料(2020年2月21日 令和元年度 再エネ海域利用法を踏まえた洋上風力発電事業セミナー)

一般社団法人 海洋産業研究会(3)

【浮体式洋上windファームにおける漁業協調の総括的イメージ】



浮体式洋上windファーム内での資源育成用大水深魚礁設置のイメージ



出典:「洋上風力発電等の漁業協調の在り方に関する提言《第2版》」(2015年, 一般社団法人 海洋産業研究会)

久慈市漁業協同組合生産部幹部会

日程	2020年2月26日(水)
内容	・藻場調査結果の説明 ・ゾーニング事業の説明

【質問・意見】

- 風車は風や波に耐えられる能力はあるのか。
- 県全域で磯焼けが進行している。ウニの餌場なども風力発電事業でつくれるのか。補助事業であればどれくらい負担してくれるのか示してもらいたい。
 - 今後事業者公募となったときに、公募条件として挙げることが可能と考えられ、何を挙げたいか、今後ご意見をお聞かせいただきたい。
- 風力発電事業全体の資料が欲しい。整理した形でお願いしたい。
 - 現段階は環境省所管のゾーニング事業であり、実際の事業は発電事業者が行う。従って現段階では具体的な計画はないが、来年度にある程度の事業の内容を想定できれば、開示していきたい

久慈市漁業協同組合漁船漁業者協議会総会

日程	2020年2月29日(土)
内容	・ゾーニング事業の説明 ・漁業者へのアンケートの依頼

【意見】

- ・ 会議の場での意見・質問はなかったが、閉会後に「応援しているので頑張ってください」とお声がけくださった方あり。

※漁法，対象魚種，漁期，漁場の範囲等，詳細な漁業の現状についてアンケート回答を依頼したが，回収が望めないことも想定し，会合等の機会をとらえ，また個別訪問等を行って聞き取り調査を行う。